

- 問1 縄文時代の遺跡から出土する、表面に縄目の文様が施されたり、大きな眼鏡のような目を持つ「遮光器土偶」などの土製品について、その当時の使われ方として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 稲作が普及した社会において、収穫した米を保存するための頑丈な容器として使われた。 | 2. 大陸から伝わった仏教の教えに基づき、寺院の内部を飾るための仏像として使われた。 | 3. 食物の豊穰や安産、病気の回復などを願うための、呪術的な道具として使われた。 | 4. 亡くなった豪族の墓である古墳の周囲に並べ、死者の霊を慰めるために使われた。 |
|---|--|--|--|
- 問2 縄文時代の人々の暮らしと文化についてまとめた資料によると、当時の人々は磨製石器などの道具とともに、土器を作り始めました。縄文時代において、土器が果たした主な役割として適切なものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 1. 大陸との交易において、貨幣の代わりとして使用するため | 2. 大規模な稲作を行うための、種みを長期間保管するため | 3. 金属を溶かして、より強力な武器を作るため | 4. 木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするため |
|-------------------------------|------------------------------|-------------------------|------------------------------|
- 問3 佐賀県の東名遺跡（ひがしみよういせき）では、約8千年前の地層から植物の繊維で編まれた国内最古級の「編みかご」が発見されました。このような発見から推測される、当時の人々の生活習慣や信仰に関する記述として正しいものを次の中から選んでください。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 自然の恵みに頼った生活を送っており、魔よけや豊かな収穫を祈るために土偶（どぐう）が作られた。 | 2. 仏教の教えが広まり、国家の安泰を願って各地に国分寺や国分尼寺が建立された。 | 3. 有力な王が各地を支配しており、その権力を象徴するために巨大な前方後円墳が造られた。 | 4. 大規模な灌漑設備を整えて稲作を行い、村同士の争いに備えて周囲に堀を巡らせた環濠集落で暮らした。 |
|---|--|--|--|
- 問4 約1万年前に氷期が終わり、日本列島の周辺環境が変化した際の様子について説明した文として、適切なものを選択してください。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 大規模な地殻変動が起こり、日本列島は大陸から切り離されて島国となった | 2. 気候が温暖になり、海面が上昇したことで日本列島は現在の姿に近づいた | 3. 気候が温暖になり、海面が下降したことで沿岸部に広大な平野が形成された | 4. 気候が寒冷になり、海面が下降したことで日本列島はユーラシア大陸と陸続きになった |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
- 問5 縄文時代の人々が製作した「土偶」について、その特徴や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 大陸から伝わった稲作技術とともに、収穫した稲の穂を摘み取るための道具として広まった。 | 2. 亡くなった有力者の権力を示すために、巨大な墓の周囲に並べる装飾として作られた。 | 3. 安産や豊作を祈るまじない、あるいは病気の治癒を願う儀式の道具として用いられた。 | 4. 武士が戦場に赴く際、勝利を祈願して寺社に奉納するための供え物として作られた。 |
|---|--|--|---|
- 問6 2019年に制定された「アイヌ施策推進法」では、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現を目指しています。アイヌ民族が日本の先住民族であることを認め、その独自の伝統や文化を維持・振興することで実現しようとしている、多様な背景を持つ人々が共に暮らす社会のあり方を何と呼びますか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 中央集権社会 | 2. 高度情報化社会 | 3. 多文化共生社会 | 4. 持続可能な社会 |
|-----------|------------|------------|------------|
- 問7 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 | 2. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 | 3. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 | 4. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 |
|--|---|--|--|
- 問8 縄文時代の人々は、竪穴住居に住み、狩りや漁、採集を行って生活していました。こうした生活の中で、食べた後の貝殻や動物の骨、役目を終えた石器や土器などが一定の場所に積み重なって形成された、当時の生活を知るための重要な考古学的資料となる遺跡を何と呼びますか。 (2018年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 1. 環濠集落 | 2. 古墳 | 3. 高地性集落 | 4. 貝塚 |
|---------|-------|----------|-------|
- 問9 縄文時代における人々の生活環境の変化と、道具の使用に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 大陸から稲作が伝来したことで、収穫した穀物を大量に貯蔵するための薄くて赤褐色の土器が広く普及した。 | 2. 氷河期の影響で大型の獣を追う移動生活が中心となり、獲物を仕留めるために磨製石器が初めて登場した。 | 3. 気候が温暖になり動植物の食料が豊富になったことで定住が進み、食料の加工や保存のために土器が作られた。 | 4. 有力な首長が各地に出現し、集落を守るための環濠や、身分を象徴する豪華な副葬品としての土器が作られた。 |
|--|---|---|---|
- 問10 縄文時代の遺跡において、海岸や水辺に近い集落付近で見つかる、食べた後の貝殻や魚の骨、破損した土器などが堆積した場所を何といいますか。当時の人々の「ゴミ捨て場」としての性格を持ち、生活の痕跡（生活跡）を現代に伝えるものを選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| 1. 高床倉庫 | 2. 古墳 | 3. 環濠集落 | 4. 貝塚 |
|---------|-------|---------|-------|
- 問11 北海道やその周辺地域において、樹皮を加工した繊維で織られた「アットゥシ」と呼ばれる伝統的な衣服や、独自のアイヌ語といった文化を継承してきた、法律によって日本の先住民族と明記されている人々を何と呼びますか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|--------|
| 1. 大和民族 | 2. 琉球民族 | 3. アイヌ民族 | 4. 渡来人 |
|---------|---------|----------|--------|
- 問12 縄文時代の人々が、食物の豊作や子孫の繁栄、あるいは病気や怪我の治癒などを願うための信仰として用いた、女性をかたどった土製の像を何と呼びますか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 埴輪 | 2. 銅鐸 | 3. 石包丁 | 4. 土偶 |
|-------|-------|--------|-------|
- 問13 縄文時代において、人々が定住生活を送る中で作り出した遺物のうち、表面に縄目の文様が見られることが多く、食物を煮たり保存したりするために活用された道具の名称とその特徴として適切なものはどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 1. 高温で焼かれた灰色で硬い、貯蔵用の須恵器 | 2. 厚手で黒褐色をしており、低温で焼かれた縄文土器 | 3. 薄手で赤褐色をしており、文様が少なく実用的な弥生土器 | 4. 古墳の頂上や周囲に並べられた、人物や馬の形をした埴輪 |
|-------------------------|----------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
- 問14 縄文時代の遺跡である貝塚の周辺から発見される、表面に縄目などの特徴的な文様が施された道具について、その主な使用目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--------------------------------------|---|
| 1. 大陸から伝わった青銅器や鉄器を加工するための、高温の炉として用いられた。 | 2. 亡くなった人を埋葬する際に、副葬品として納める祭祀専用の道具として用いられた。 | 3. 収穫した稲を長期間蓄えるための、貯蔵専用の器として主に用いられた。 | 4. 採取した木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするために用いられた。 |
|---|--|--------------------------------------|---|